

第 3039 圖

きつねのちゃぶくろ科



ゑりまきつちぐり

Geaster triplex Jung.

夏秋ノ候、山野ニ生ズ。普通ノつちぐりニ比シテ大形ナリ。菌蕾ハ球状ニシテ其上部突起セリ。外皮ハ突出セル先端ヨリ數片ニ裂ケテ開キ、内皮ハ球状ニ殘ル。内外兩皮間ニ存スル肉質ノ中層ハ、内皮ノ球ヲ載セタル座トナリテ碗状ニ存ス。内皮球ノ孔口部ハ突出ス。

第 3040 圖

きつねのちゃぶくろ科



なうたけ

Calvatia craniformis Schw.

夏秋ノ候、山野・庭園等ニ生ズ。頭部ハ半球状ヲ成シ、茶褐色又ハ赤褐色ニシテ稍凹凸アリ、莖部ハ太クシテ下方ニ尖ル。頭部ハ内部ニ孢子成熟スルニ及ンデ外皮裂ケテ剝離シ去リ、頭部何レノ部分ニ觸ルルモ埃ノ如ク褐色ノ孢子ヲ飛散ス。遂ニ枯乾シタル莖部ノミ海綿ノ如ク輕キ彈性アルモノトナリテ永ク地上ニ轉ガリテ殘ル。和名なうたけハ其頭部腦ノ形ヲ成セルニ依ル。

第 3041 圖

きつねのちゃぶくろ科



おにふすべ

一名 やぶだま

Calvatia nipponica Kawam.

秋季、竹林・原野等ニ生ジ、腹菌族中、最巨大ナルモノニシテ、形西瓜ノ如シ。外皮ハ白色、内皮ハ黄色ニシテ紙ノ如ク薄ク、内外兩皮間ニ褐色ノ層アリ。びーるノ如キ液汁ヲ浸出シタル後、乾キテ古綿ノ如ク軟ク且弾力ニ富メルモノトナリ、打ツ時ハ褐色ノ孢子、煙ノ如ク散ル。莖部ヲ缺キ、内部全體ニ孢子ヲ生ズ。若クシテ未ダ内部ノ白色ナルモノハ食シ得。

きつねのちゃぶくろ

Lycoperdon gemmatum Batsch.

晩夏ヨリ初秋ニ互リ、山野・路傍等ニ普通ニシテ往々多數群生ス。擬寶珠形ヲ成シ、下部ハ伸ビテ莖ヲ成ス。初メハ白色ニシテ、頭部ハ表面ニ疣状突起ヲ密布ス。内部ハ初メ白色ナルモ、後黄色ニ變ジ、更ニ褐色トナル。成熟スレバ頂端ニ孔ヲ生ジ、手ヲ觸レバ褐色ノ孢子ヲ散布ス。枯乾シタル後ハ表面ノ疣状突起ヲ失ヒ、全體褐色トナリ、内部ハ古綿ノ如ク輕キモノトナル。

第 3042 圖

きつねのちゃぶくろ科



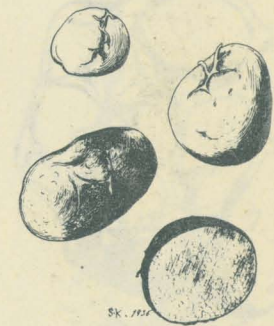
しょうろ

Rhizopogon rubescens Tul.

四五月ノ候、多ク海濱ノ松林中ニ生ズ。球状或ハ塊状ニシテ、徑2cm内外。表面ニ多少根状ノ菌絲束ヲ附着ス。外皮ハ膜質ニシテ白色ナルモ、地中ヨリ掘リ採リテ空氣ニ曝セバ少シク紅色ヲ呈シ、後淡黄色又ハ淡褐色ヲ帶ブ。内部充實、初メ白ク後黄色、遂ニ褐色トナル。孢子ノ未ダ熟セザル内部ノ白色ナルモノヲ食用トス。

第 3043 圖

しょうろ科



さんこたけ

Pseudocolus javanicus Penzig

夏秋ノ候、林野・庭園等ニ生ズ。白色球状ナル菌蕾ヲ破リテ出デタル菌體ハ一莖ヨリ三又ニ分岐シ、再ビ其先端ニ於テ相合着シ、基莖部ハ白ク枝莖部ハ紅色鮮美ナリ。稀ニ二又・四又等ノモノアレドモ、通常三又ナレバ三鈷茸ノ名アリ。一種ノ臭氣ヲ有ス。

第 3044 圖

かごたけ科

